

「マイクロアレイ染色体検査《CGH法》」 検索情報追加のお知らせ

拝啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は格別のお引き立てをいただき、厚くお礼申し上げます。

さて、標記項目はコピー数変化(CNV)およびヘテロ接合性の喪失(LOH)を網羅的に解析するものですが、検出された領域の病的意義を確認するには各施設において各種データベースや結果解釈補助ソフトウェアツールのCASを用いて、報告書中の「ゲイン/ロス領域表」および「LOH領域表」の染色体番号、始点、終点などの数値を手入力する必要があります。このたび、各種データベースおよびソフトウェアでの検索を容易にするべく、ゲイン/ロス/LOH領域を二次元コード化して報告書に追記することといたしました。

よろしくご利用賜りますようお願い申し上げます。

敬具

記

対象項目

- [12520] マイクロアレイ染色体検査《CGH法》

追記内容

- 以下の検索サイト用の二次元コードを付記しました。
 - ・「UCSC genome browser」
<http://genome.ucsc.edu/cgi-bin/hgTracks?db=hg19>
 - ・「DECIPHER」
<https://www.deciphergenomics.org/>
 - ・「日本小児遺伝学会公表 マイクロアレイ染色体検査の結果解釈の補助ソフトウェアツール」
<https://cmg.med.keio.ac.jp/arrayclassified/>

※詳細は裏面をご参照ください。

実施期日

- 2022年6月10日(金)ご報告分より

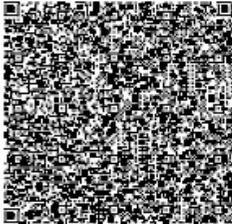


追記情報

● UCSC genome browser用およびDECIPHER用

染色体	サイトバンド	サイズ(bp)	始点	終点	ゲイン/ ロス	UCSC genome browser 検索文字	DECIPHER 検索文字
chr10	q11.22	657.90	47033385	47691285	Gain	chr10:47033385-47691285 	grch37:10:47033385-47691285 

● 日本小児遺伝学会公表 マイクロアレイ染色体検査の結果解釈の補助ソフトウェアツール用

Loss1	Gain1	LOH1
		

※二次元コードはゲイン/ロス領域表、染色体ビュー(ゲイン/ロス/LOH)に続いて検索補助情報として付記します。

報告書はA4サイズです。